

2026年度(令和8年度)

保安帽仕様書

福山地区消防組合消防局

保安帽仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局(以下「消防局」という。)が発注する保安帽について定める。
なお、仕様については、消防吏員服制基準(昭和42年2月3日消防庁告示第1号)に定めるもののほか次によるものとする。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
- (3) 納品は、良質な袋又は箱に入れること。
- (4) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指定の日時までこれを完了すること。なお、消防局課員が製作中に検査を行う場合がある。
- (5) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (6) 納入場所・納入方法 消防局総務課 ・ 搬入
- (7) 納入期限 2027年(令和9年)3月26日(金)
- (8) 数 量 40個

2 保安帽

参考品(同等品可)

エアライト保安帽 株式会社谷沢製作所

※ 同等品で見積合せをする場合はカタログ等、仕様・構造がわかるものを提出すること。

3 性能

厚生労働省が定める労働安全衛生法の規定に基づく「保護帽の規格」及び「絶縁用保護具等の規格」に適合したもので、飛来・落下物用、墜落時保護用に基づいて製造されていること。

4 仕様

- (1) 色は白色とする。
- (2) ガラス繊維を基材としたポリエステル樹脂製(FRP 製)とする。
- (3) 外面(表面)は、滑らかで堅ろうであり、仕上げは焼き付け塗装(クリアー仕上げ)とし、容易に剥離しないものであること。
なお、直射日光下で温度上昇を抑える遮熱塗装仕様とする。
- (4) 帽体周囲に幅25mm(±2mm)、厚さ1.5mm(±0.5mm)の緩衝用黒色ゴムを取り付ける

こと。

(5) 標識について、文字の寸法、向き、字体等は、消防局課員と別途打ち合わせにより決定すること。

(6) 切り文字を張付けした後、表面にクリアー仕上げを施したものであり、容易に剥離しないものであること。

(7) 参考図のとおり、帽体前面にき章(シルバー)を付けるとともに、反射周しよう(シルバー)を2本貼り付けること。

なお、き章及び反射周しようの詳細については、消防局課員に問い合わせること。

(8) 帽体後部中央に半月環状の掛け金具を取り付けるものとする。

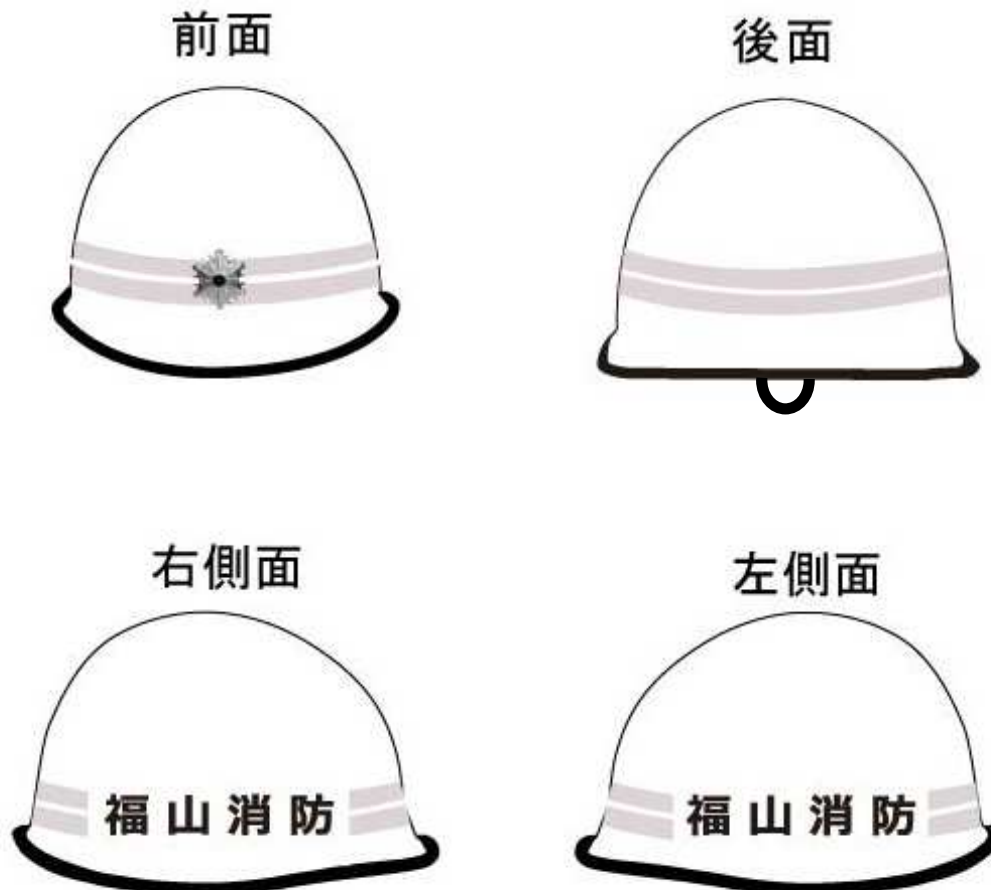
(9) 衝撃吸収ライナーは、ポリエチレン製の「ブロックライナー」であること。

なお、被り具合はヘッドバンドとの取付位置により3段階以上に調節できること。

(10) ヘッドバンドはEPA(黒)仕様とし、頭回りに応じて530mmから620mm(±20mm)を後部にて調整可能なものとする。

(11) あご紐は、幅18mm(±2mm)合成繊維の黒色で、合成樹脂の黒色チンカップ付きとする。

3 参考図



2026年度(令和8年度)

防火帽仕様書

福山地区消防組合消防局

防火帽仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局(以下「消防局」という。)が発注する防火帽について定める。
なお、仕様については、消防吏員服制基準(昭和42年2月3日消防庁告示第1号)に定めるもののほか
次によるものとする。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。また、仕様書に記載のない細部については、消防局と十分な協議を行うこと。
- (3) 納品は、良質な袋又は箱に入れること。
- (4) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指定の日時までこれを完了すること。なお、消防局課員が製作中に検査を行う場合がある。
- (5) この仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (6) 納入場所・納品方法 消防局総務課 ・ 搬入
- (7) 納入期限 2027年(令和9年)3月26日(金)
- (8) 数 量 25個

2 防火帽

参考品(同等品可)

船山株式会社 FKT-1402EN

3 性能

- (1) 令和4年4月15日改定の総務省消防庁発行の消防隊員用個人防火装備に係るガイドラインに準拠するものとする。
- (2) 労働安全衛生法(昭和47年6月8日法律第57号)に基づく保護帽の規格に適合するもの。
- (3) EN443:2008欧州消防隊員用防火帽性能基準及びEN14458:2004欧州消防隊員用フェイスガード性能基準に適合し、CEマーキングを取得していること。

4 仕様

- (1) 全体
全体の質量は1,150g(±50g)であること。
- (2) 帽体
ア 色はSUPER SILVERとする。
イ 帽体に参考図のとおり指定のネーム等を表示し、クリア塗装仕上げとすることで、容易に剥離変色しないこと。
ウ 帽体前面中央に特殊樹脂製徽章を強固に貼り付けること。
エ 帽体左右に指定の寸法で「福山消防 FUKUYAMA FIRE DEPT. HIROSHIMA」と黒文字で表示すること。
オ 帽体左右にヘッドライトバンドを固定するパーツを取り付けるものとする。
カ 帽体後部中央に半月環状の掛け金具を取り付けること。
キ 帽体側面から後頭部にかけて貼り付けることができる寸法の階級周章を別に納品すること。

| 階級 | 個数 |
|------|----|
| 消防監 | 5 |
| 消防士長 | 20 |

| | |
|---|----|
| 計 | 25 |
|---|----|

(3) 着装部

ア かぶり深さを調整できる補助ハンモック付きとする。

イ ヘッドバンドはダイヤルラチェット方式とし、頭回りに応じて52cmから64cm(±1cm)までの範囲で調整が可能であること。

ウ しころ取付用として、しころ取付板を取り付け、押しホック(オス)を6個取り付けるものとする。

エ 頭部全体にクッション性、吸収性、耐久性及び抗菌性に優れた素材を内装体全体に着脱可能な方法で取り付けること。

(4) あご紐

耐炎・耐熱性に優れ、片側を耐熱ワンタッチバックルで着脱できるものとし、反対側を二重リングで締め付け、ぐらつきがないように確実に締められるものとする。なお、二重リングには、あご紐と同素材を用いた、つまみを取り付け、開放の補助ができる構造とする。

(5) 顔面保護板(シールド)

ア 前面からの注水や飛散物に対し顔面を保護できる構造とし、視界の妨げとなるゆがみ等がない超鏡面仕上げの金型立体成形品とし、内外両面にハードコート処理及び防曇加工を施すこと。

イ 下側端面はシールド開閉操作の補助となるよう前方にせり出した形状とする。

5 品質管理

(1) 消防活動上の安全性を確保するために必要な防護性能と強度を有するとともに、表1のとおり十分に品質管理を行った材料を使用すること。

(2) 防火帽本体及びシールド、サイドパーツ、ヘッドバンド、内装カバー、あご紐、縫製糸等の付属品について、納入日から5年間における品質に著しい不良が認められた場合、納入業者負担で修繕をすること。ただし、使用方法、使用環境、保管方法及び洗浄方法等に対し適切でない状況下での破損等についてはこの範囲ではない。

表1 防火帽の材料等一覧

| 区分 | 構成部品 | 数量 | 材料 |
|---------|-----------|----|------------|
| 帽体 | F02型 | 1 | FRP |
| | リベット | 2 | アルミ |
| | D環 | 1 | 黄銅Niメッキ |
| ガイドシート | フロント | 1 | ポリカーボネート |
| | バック | 1 | ポリカーボネート |
| ライナー | 衝撃吸収材 | 1 | 変形PPE成形品 |
| シールド | F02型 | 1 | ポリカーボネート |
| ヒンジ | サイドパーツ | 2 | ナイロン |
| あご紐 | ベルト | 1 | アラミド繊維100% |
| | ワンタッチバックル | 1 | POM |
| | 耳パッド | 2 | アラミド繊維100% |
| | アジャスターリング | 1 | ナイロン |
| | 丸環 | 2 | SUS |
| ヘッドバンド | F02型 | 1 | ナイロン |
| ラチェット | F02-C型 | 1 | ポリカーボネード |
| 内装カバー | 天井ネット | 1 | アラミド繊維100% |
| | ヘッドバンド周囲 | 1 | アラミド繊維100% |
| | クッション材 | 3 | ウレタン |
| 天井クッション | 衝撃吸収材 | 1 | ウレタン |

3 参考図

(1) 防火帽(SUPER SILVER)

SUPER SILVER

